

バストス週報

No 1445, BASTOS, 5 de JANEIRO de 1975, O PROGRESSISTA, REG. Nº 2095 SÃO PAULO, AD

第1445号
昭和五十年
一月六日
月日発行
Director
Koiti Mori
Redator
Shoho
Miyatake
Rua 10 de
novembro, 882
C. Post. 112
Fone 340
BASTOS
C. E.
Annual
Cr. #
55.00
Adianta

温室 2

破乱含み

人の運勢を占うには八非でなくて、判らないが、今年の成行きは感でいく方が早判りであろう。何故かと聞きないうれでも困るが、世界の動きとか、社会の歩みには一連の閣格というものがあつた。たとえば、パレスチナ民族の代表をP.L.Oと国連が認めたとにより、イスラエル国が公然と住んでいられるパレスチナゲリラが公然と住んでいられるパレスチナゲリラをひどく爆撃している。

これは昨年末の事件だが、強気一辺のイスラエルは、米国の注告を無視してパレスチナを粉砕する構えである。こういう条件下では初頭から、破乱含みと判断せざるを得ないであろう。仮りに、もし、筆者がイスラエル首相だったら、直ちにシナイ半島から、ゴラン高原からも兵を撤回し、パレスチナの独立を認めろね。その代り無法な戦争をしかけないよう国連軍の常時監視を条件とする。

それどころか、今のイスラエルはアラブ諸国に向つて水爆をちらつかせている。強気だ。だから、もし、アラブ側が攻撃をしかけなければ、ほんとうに核兵器を使用するかも知れない。とにかく、イスラエルは捨て身になつていりから、どんな手を使うか、あぶないものである。

去年は、シンガポール事件以来、オランダのハーグで仏大使を人質にして、フランス当局を手こずらせるなど、一連の活躍をして、勇名を世界にとどろかせた「日本赤軍」は、その後、どこにひそんでいるか、シリア当国に投降したきり消息を断つているので、今年又何をやり出すか、彼等少数の赤軍のために、日本人の顔している奴は、みんないやな思いをしていることだろう。

我々は彼ら日本赤軍が何のために世界革命という、とんでもない妄想を燃しつづけるのか知る由もないが、パレスチナゲリラが、向う見ずな行動をとるのは、その原因なり、理由はわからぬこともない。が、日本赤軍の行動だけは、若者の血の沸騰などとは云つておいていいまい。

CASA TARODA

Rua Ademar de Barros - 175, Fone 16



御年始の贈答用品
何でも揃う安い店 スペルメルカード

ユピンの局の遠いお方へ当店内
に郵便投函ポスト設置
切手(セーロ)も用意してあります

アデマルデバルロス 街一七五番地

スペルメルカード

太郎屋嘉衛門
電話 十六番

今年の物価は、どのよう上昇するか。これも昨年並みに上昇すると見ねばなるまい。この政府発表による昨年十二月迄のインフレ上昇率は三、四割と、毎月三%くらい上つて行く割合だから、買物をする毎に、いつも高くなるように思ふのも無理はない。

日本から来た人の話では、ブラジルの狂乱物価というわけか、昨年十二月はじめ、相場とサウジアラビアの石油相が、イギリスに原油一バレル十五ドル、ドルでなければいけない。英ポンドでは売らないと発表されたため、ポンドの価値が一度に下落してしまふ。物価はそれだけ跳ね上つて、大恐慌を来たしたという事だ。

物価の上り下りは昔の需要供給の関係にある、などと寝言は言つて居られぬ時。今まで小馬鹿にしていたアラブに今、睨みつけて振りまわされていりかつての大英帝国、見るかげもない有様となつてしま

○それに引きかえブラジルは、自国大陸
 棚で続々油田を発見しつつあり、旧臘リ
 才市北方百キロのカンボス市の大陸棚か
 ら大油田を発見したそうだが、これは海
 底三千米突という深さで、ブラジル最大
 のものといわれる。

ブラジルが石油を自給できるようにな
 れば、現在のブラジル経済は非常に健全
 なものになり、これまでのようにインフ
 レーションに悩まされることもなくなるかも知
 れない。

どうか、その日の一日も早く、早か
 るものを祈るものである。他国から石油を購
 入しないで自給できる国でなければ、ほん
 との健全経済国とは云い難い。

○日本のように、原油に頼らず、あ
 らゆる原料を輸入に待ち、その原料に工業過
 程を通じて生産したものを輸出して来た
 国には無理がある。

一昨年アラブから原油を奪かされた時
 以来、十年誘って来た好況の夢が崩れは
 じめた。

一つガタがくると、諸々方々に穴があ
 き、手のつかぬ混乱に陥る。日本も原料
 が無い国だから、仕方がないことも同様に
 できる。外国にきられぬように、ア
 ニマル式を改め、低姿勢で出発しな
 ことだ。

一昨ひとく落込んだ鶏卵価、商価、も
 だいぶもち直したが、まだ本場の立ち直
 りとは云えない。あえて最高を望むわけ
 ではないが、資本と手間に見合うような
 利潤のないのは理屈に合わない。

こういう問題は農業政策として取り組
 めないものか。たとえば、日本の米相場
 は政府のタベラで供給せねばならぬが
 、生産費を割るといふことのないように
 計算されている。尤も米は保存がきくか
 ら、インドや、アフリカなどの食料不足

国へ供与する手もあるから都合がよい。
 玉子も少しだがつくと、すぐ値が下り
 、生産費を割ろうが、養鶏家が例れよう
 が一向おかまいなしだ。こういう農業に
 一環した政策がないといふことは、なげ
 かわしい次第である。

養鶏に限らず、畜産の国際性の生産
 物でさえ、世界的な不況の嵐には大刀打
 ちができません。養蚕家を泣かせるよう
 なことになる。

折角ブラジル人の間にも養蚕という新
 生面が開けようとしている矢先きに今度
 の値下りのための逃げ腰になる傾向を生じ
 たことは何とも残念なことだ。

野菜の如き聖市の週週トマテ、レホ
 ーリョなど、豊作が合う合えば値下りに
 より、お互に損をしようという例から云え
 ば、養鶏とても特別席にあぐらをかいて

養鶏不況の突破は
 駄鶏の淘汰と優秀な
 飼料を撰ぶこと



は合理的配合で、まったく理想的
 最高飼料です。鶏の健康をはかり、
 産卵率を高めますので、この養鶏不況
 の突破の鍵です

RACÃO DUTRA

前山商店飼料部

養鶏飼料販売部員 佐藤 豊

木口 常治

藤 武良郎

右の者出張の節はよろしく御願致します

いるわけにもいきまい。

とに角く今年には破乱含みの年で、あ
 らゆる面で色々な摩擦を生ずるらしい辛
 苦を覚悟しておくに越したことはない。

もし反対に、おだやかな良い年だ
 たら、それだけ儲け物だ。
 ○政治的にも野党の進出により、これ
 まどとちがった雰囲気があるから、これ
 らうし、活気ある年になるかも知れない。

日本では三木内閣が物価安定と取組む
 というが、独禁法改正等で、早くも批判
 の声が上がっている。ここしばらくは
 新聞も面白く読めるだろう。

○平凡で、あぐらひの出る温室より、寒
 くも暑くも肌を怒らすような、荒い風の方
 が、かえって強合があるかも知れない。
 糸音

おねがい

週報俳壇並びに短歌壇を設けたいと思
 います。選者は、俳句を織田糸音先生に
 、短歌は、森重扶美先生にお願いた
 と思います。俳句は糸音先生方、短歌は
 扶美先生方へ御投稿を願
 い致します。 週報社

嘉衛門放談

2

生産原価を割った鶏卵は貯蔵庫に入れ
るなどして二、三日持たなければ必ず
儲ると、思惑する現象があらわれて来た
結果、養鶏は、一新聞に出されたように
弱鶏を、あるいは駄鶏を淘汰せよという
ことは、何も卵が安くならなから、行わ
なければならぬといふことではなくして
、ほとんど毎日のように、それらを淘汰
して居ります。この現象は、色々な点が
ございまして、生産過剰と同時に消
費の伸びがなかったといふことが、大き
な原因をもちたらしめておりました。サン
パウロ市場確保する販売人は、心配はな
いようございまして、他州へ移出する
大手筋は、他州からの購買力不足により
まして、或いは購買低下によりまして、
移出に難儀をした、サンパウロの偏狭な
りも、ぐっと下ったといふことも、検討
しなければなりません。

というのは、恐らく北部及び南部地方
に大きな養鶏家が現われて、そこから生
産される卵が、その周辺の消費をまかな
って、ゆうにサンパウロ州の生産、特に
他州へ移出している商社大手筋の販売力
が止った、といふことに、この相場下落
原因があるように思われます。

では、それをどうしたらいいか、とい
うふうな事で、色々その生産者の後部に
ある人たちが考えて居られる事と思いま
すが、現在大手筋の無制限採卵といふ
なことも、何らかの抑制しなくちゃいけ
ないんじゃないかと、こう考えておしま
す。

私たち、小さな養鶏家は、どうしても
、それが専業でありまして、それが私た
ちの生活の基である以上、どういふ産
に到達しても、それを必ず確保してい
なければならぬといふことは、直接私た
ちの生活に影響するからであります。

え、この仕事は、与えられた、食
て行く唯一の職業であるという觀念の上
から、私たちが小さいながらも、養鶏を
守って行こう。養鶏業を向上させよう。
何とかして、生産支出も安定した生活
して行きたいといふ根柢に外ならぬの
であります。

私は商売をやっているが、私に、小
さい年にも、養鶏もやっています。
そういう関係から、少し養鶏の方面に
、口走ったのでございすが、ただ私た
ちが、はつきり申されることは、鶏卵企
業家から、大量生産者の方々が、鶏卵相
議会の方々であるといふことで、鶏卵相
場の人為操作は、その人たちがやっ
るといふことでありまして、自分らの手

RELOJOARIA TAKATA

Rua Pres. Vargas 365, Fone: 93

謹賀新年

本年もね愛するの御引立を
ねがいあげます

一九七五年 元旦

- 時計・めがね・ゆびわ
- 電気がみそり・ガスライタ
- 室内装飾品・魔法瓶
- 宝石・貴金属類

高時計店

電話 九十三番

持ちが影響すれば、卵価を下げた売り、
最低値段と思われろ程下げた保管する。
今更のよう、高飼料時代にもかかわ
らず、生産原価を深く割るような相場を
決定するなどは、思つて居るのでありま
す。思ふ言え、小さい養鶏家を淘汰し
てやろうといふ意図は、ひがみたくなるの
であります。

でもね、養鶏家は草を食つても頑張り
ますよ。こんな相場が何時までも続くも
のではありませんよと、お互に自粛しな
から、その肉大きな連中が参りますから
ね、玉子の値段が上りますよ、でなくし
て、上げますよと、話し合つたものであ
ります。

幸いに、玉子の値段も、十二月のはじ
めから漸く持ち直しまして、この年末の
キリスト降誕祭の日も、お正月も、どう
にか、迎えられるんじやないか、という
ふうな次第になつたといふことは、お互
いに喜ばなければならぬといふ、存じてお
ります。

此の世の中に損をして喜ぶ奴は一人も
ありません。損をして、天を仰いで、ハ
ッハと笑える人間が居たら、それはよほ
どの偉物か、巨匠者でありましょう。

特に現在の資本主義機構の社会にあり
ます吾々は、企業にしても、商売にして
も、生産者にしても、損をしないとい
いのであります。損をしないといふこと
、とりもなおさず、資本主義の立場から
見ますならば、罪を犯してはならない考
えられません。というのには、大量生産者
にしても、私のような小さな養鶏家にし
ても、一応は一家族なり、或いはカマラ
ーケナリを使用して居りますから、損を
していた場合は、彼らに充分なお給金ど
ころか、ウンクルゼー口も支給すること
が出来ません。

もしも、もしもです。破産でもして
みない。それは大変なことになります。
下手をしたら、私自身が罪を犯したが
故に、使用人の給料が拂えないという罪
を犯したが故に、裁判所から何かの沙汰
があるかも知れないようなわけでありま
す。ですから、私は、いつもこういふ
うに考えて居ります。

商売をやっている経験上、余計儲けな
くともいい。しかし、損をしないとい
い、養鶏家も同じように、損をしないか
たらいい。その線では、私たちは、
マママアという生活安定の線上に泳いで
いけると思っているのではありません。

時代が進みますと、大へん便利な世の中
になつて参ります。便利な世の中にな
ればなるほど、私達の命が危むようにな
るんじゃないかと思われろ様な事態が沢
山現われて来ます。

かつて大昔の時代には、大公、殿さま
が、ようよう駕籠に乗って歩いたとい
う時代。私たちが子供の時代に人刀車とい
う物がありました。一人が一人を乗せて走
る。そういう時代には、現在のように交
通公害というものがありませんでした。

只今は、玉様ならぬ庶民の吾々までが
自動車、ハイヤを駆って、そして、そこ
からそこへ行くにも、自動車を利用する
というふうな時代になつた事は、大変喜
びなればならぬ事ではあります。け
れども、それに比例して、渋山の交通障害
の起つてくることは、皆様も御承知の通
り、新聞紙上に、日夜幾つかの事件が報
道されておる通りであります。

車を走らせるその源動力となるガソリ
ンが、どんなに高くなつても、自動車の
動く数は減つたようにはありません。
却つて次々と生産されていく車の数に
比例して、消費が増え、交通が激しくな
つていくような現状であります。これが

もう暫くすると、ガソリン相場を、も
う一ぺん値上げをして、どうして交通量
を減らしてやろうと考える人が居るか
も知れませんが、ガソリンがなんぼ高
くならない将来に、私たちの家庭に見舞
つても、車の数は減りそうもありません。

求人 (至急)

柿トマテ栽培契約者
三人就働ある家族、

赤合五〇% (マキナ耕主持)
経験不用・安定率確實

御希望のある方は左記へお
問合せ下さい。

視察は、御一報下されれば、お迎えに
参ります。(週報社へ御問合せ下さい)
サンパウロより、ホッソ、デカルダ
ス行のオニアスがよろしい。

TSUTOMU SAKAUE
CAIXA POSTAL 175
MOGI - MIRIM - SP CEP - 13800
モジミリン SP.

坂上勉

C.P. 一七五
煙草がどんなに上ろうが、酒が何ほ高く
なるうが、消費が減らないという事と大
差はあります。生活の随性だからであ
ります。

先ず石油、ガソリンがなんぼ高くなつ
ても動く車の数は減らなれないと思つて居り
ますので、自動車工業の人たちは、大変
喜んで居る事と思ひます。

長らくアラブ諸国は、石油の値段が安
くて大変困つておつたのであります。
あの砂漠から黄金の水が出て、幾多の企
業家に搾取されつつ、ガソリンを安く売
つてや、おれば、その内自動車が増え
ると、石油の値段は、自動車がどんなに
増えよう、石油がどんなに売れ出す時代が
来るだろう、その時には、石油の値段が
上がる、あつたの鼻をあかしてやろう
いま、うんと笑つておれ、アラブの連
中は、針の一本も生産出来ない、つまら
ない国民連である、笑つておれ、その内
に必ず笑つてやろ時代が来るだろうと思
つていた時代が、とうとう来たのであり
ます。

でも、高度科学時代に突入した以上、
石油によるエネルギーも、そういつ
つでも続くものとは考えられません。と
いうのは、公害のない原子力蓄電器が近
い将来に、私たちの家庭に見舞つて来る
ものと、信じて疑はないのであります。

何れにしても、私たちの特に要望するものは、安定した政治態勢の中に安定した生活をしていくということが、問題なのであります。私たちが、たゆみなき、小さな力を駆ってでも、細くやかな秀団気を維持する世界を求めなければならぬと存するものであります。長くなりまして、嘉衛門叔談は一応ここで中止させて頂きます。

中央区新年会風景

去る一月午前几時より中央新時会の新年会が総合会館で開催された。会長の小茂田さんを始め、各区長さんの熱心な呼び掛けで、今年は約三百四、五十人からの人々が集り、新年会有史以来の盛会で、予想以上の出席者に、役員の方々は大喜び、席の補足に大慌という賑いぶりであった。

山と積まれた福引の賞品の準備から、メーザの上の油肴用意まで、年末多忙の中から用意して下さった事は感謝の外はない。

先ず、小茂田会長さんの開会の辭に始まり、会長さんの御指命で、谷口章氏の音頭でビーグー三唱、乾孟、続いて文協会長、崎田春一氏の年頭の挨拶。その後福引となり、板垣さん、小茂田さんの、判じ籤の諧謔ぶりに、会場は笑いの坩堝と化した。

かくして約二時間半にわたる新年会が、高田さんの閉会の辭で散会したのは十一時を過ぎて居たようだった。

この催しで印象に残ったことは、三百数十人の出席ぶりと、小茂田さんの開会の辭に、

親睦は新年会から、明るいバスターズ、賑わいブラシルの建設に協力しましょう。オイルショックのためインフレ、高物価に悩まされて参りましたが、その石油も国産で大半をまかない、数年後には自給のメドがついたブラシルの希望に輝く新年の集りに、予想以上の御出席を頂き誠にありがたう、というふうな意味の挨拶に万雷の拍手を浴びた。

次に谷口さん乾孟の音頭よりから、崎田文協会長さんの大雄弁を皆さんと共に一度録音テープに耳を傾けてみましょう。先ず中央親睦会長小茂田さんの指名で、谷口さんが立ち上り、

「皆さん、明けましておめでとうございませう。この一九七五年には、一九七六年のこの日にまた、去年の事を思い出さな、いかんというふうな、いい年でありませうように、皆さんと共に乾孟を致したいと

存じます。ビーグー三唱、ありがとうございました。

続いて崎田文協会長の登壇、

「皆さん、明けましておめでとうございませう。一九七四年は、一昨年末から世界を震動させたオイルショックに始まりまして、私、考えますに、全世界が戦後未達の経済困難におち入った感さえあるのをごぞいませう。当国ブラジルにおきまして、そのあふりけ避けられなかつたと考えろのでございませう。

世界中、(アイスランドイヘン)これは十指に余るものがございませう。そして、隣り国との小競り合い、小さい戦争があらちちで起っておりませう。どこかで、何か大きな爆発が起るのではないかと思いつつ、一九七四年を漸く昨夜過したような感があるのをごぞいませう。

考えてみますと、ブラジル、というより、私たちのバスターズをいう時に、後半期に於ける卵備の暴落、また日本の輸入規定に始まる、公衆市場の生糸の暴落、これで私たちバスターズ人は、非常に苦んだわけでございます。

一九七五年は、大いなる希望を以って、ブラジル人が言いますように、右足か、皆さん、踏出したと思うのであります。必ずや、子供からはじまつて、九十、百歳のお爺ちゃん、お婆ちゃんまでが考えていることと思ひます。

持てる国ブラジルは、先きほど、小茂田さんのお話しにありましたように、先ずまず大丈夫だ、ということ、どなたも確信して居ることと思ひます。

一九七四年には、世界の人口問題を真剣に討議しようではないか、食糧問題を真剣に話し合うではないか、という会合が、欧州で開かれました。必ずや、石油が、欧州で開かれました。必ずや、石油が、世界中の人間が食えないという事態が起るのではないかと、私に思うのをごぞいませう。

Oficina Kumoto
Av. Tamoio 550, Fone: 1948. TUPÃ

冷蔵庫修理

各種冷蔵庫並に家庭電気器具
一切の修理の御用は、ツパン
市の、迅速丁寧な

久本修理工場

アベニダ タモイオ 五五〇番
御用命下さい。お問合せはパール水口で
電話一九四八番

私、昨年日本へ参りました。日本が一番オイルショックを喰った最高の国ではないかとさえ感じました。そのうちに戦後二十五年にして、世界屈指の経済大国に、なび生長したか、日本の姿をおもむろに見さして頂きました。

物価高、物が少ない、昨年は大いに騒いで居りました。

しかし、戦後あれだけの経済復興の基本を打したものは、日本の古い、私たちが先祖が称えて守つて来たことにあると思ふのでございます。

それは勤儉貯蓄ということだと、私は思います。用なき時に貯わえて、用ある時を待つべし、こういうことで、日本の経済復興は、必ずしも成ったものと、私は信じました。

一本の樹を伐るならば、その跡にまた、孫が使つても、曾孫が使つてもいい、一本の木をまた植える。こういう精神が、日本復興の根源をなしたものと感じて参つたものでございます。

ふり返つて、バスターズのことを考えますと、今までどうであつた、お互い同士が胸に手を当てて考えろ必要がある。再び自分の経済を練り直してみる必要があるのではないかと思ふのでございます。

事業というものは、広げるほど簡単だそうでございます。しかし、ちぢめるということほど、むずかしいことはないさうでございます。

よく言います、攻撃こそ最大の防備である。これは、フットボールや、野球や競技のことだと思ひます。

経済問題はまったく慮で、守ることが最大の攻撃と、私は考えたいのでございます。

皆さん、今年はきつといい年であると思ひます。しかしながら、余裕のある生活をするために、勤儉貯蓄を致さうではありませんか、

貯わえて、そして、持つてゐる人は脅威というものは無いと思ひます。

しまつて、カブトの緒を締めたをして、一九七五年に立ち向つて、そして大國ブラジルの経済協力を致さうではありませんか。私の希望であります。どうもありがとうございます。

日本HBCテレビでバスター紹介

だいが旧聞になるが、昨十一月二十七日、北海道HBC放送局から、バスターの市街と、信太家の様子が全国にテレビで紹介された由である。

これは、過日北海道から来られたHBC記者がビデオで持ち帰つたものであるとのこと、(遠軽市長、信太隆治氏便り)

NOSSA RELOJOARIA

TAKAMI SHIBATA Rua. Ad. Barros 213. Fone: 154

贈答用品多量入荷
一家だんらんには高性能の
カラーテレビ(コロロド)
お子さまの情操教育に是非
正調保証ピアノ

ステレオ電蓄・高級セパレート
グラブドール(実用向から最高級機)
電子計算機、最新型扇風機各種
スライド幻灯機・16ミリカメラ
8ミリ映写機、撮影機、写真機
ガスライター

アマールデバロス街 二一三番
レロジョアリアタカミ

柴田時計店

電話一五四番

アラビアの王様たち 18

真中の特に大きく立派な建物がファトマ王妃の住居らしかった。

私はその中の一室に通された。アツと思ふほど豪華な部屋だった。

金の彫刻をほどこしたフランス王朝風のソファや肘掛けイス、足がめり込みそうな分厚い手織りのペルシマ絨毯や虎の皮、飾り棚には壺、置物、彫刻、日本人形、中国の絵巻など、世界中から集められた珍らしい品々が所狭しと並べられ、ガラスケースには、黄金の刀剣や、銃が収められてゐる。

四年前には王妃も読み書きできず女たちが、もの珍らしげに三三五五集つて来た。ベールもかぶらず、色鮮やかな衣装に金のネックレスや腕輪などシマラシマラつけてゐる。どれが侍女でどれが館の主なのか、ちよつと見当がつかかねる。

「シェイカ、ファトマがいらしたわ」とアブラが耳打ちした。三、四人の女性を伴つて、回廊をこちらに向つて歩いてくると王妃の顔を見て、私は一瞬ぎよつとした。王妃は、目の部分だけ地のあいだ黒

いお面で顔を覆っていたからだ。

この辺りの既婚女性が、男性の目を避けるために、外出する時につけるバルカと呼ばれるこの奇妙な黒いお面は、私もすつかりお馴染みになっていたから、別にそれで驚いたわけではない。ただ、女ばかりのハレムの中にあつてさえ、王妃がバルカをつけているのが驚きだったのだ。侍文々、他の女性たちは皆、素顔だといふのに――

銀糸を織りなした淡いイブニングスタイルのドレスをスラリと着こなした王妃は、装飾品の宝石類もごく控え目で、むしろおつきの女たちの方が、よほどキンキラキンに飾り立てている。バルカで覆われた顔の中で、黒く大きな目だけが魅惑的に輝き、素顔の美しさを想像させる。が、ちよつと生気がないように思われる。

太った年増の女性が進み出て、自分はハレムの総取締り役だ。と神妙に自己紹介をした。片言だが、英語を話す。威風堂々としていて、なかなかの権力を持っているらしい。江戸時代の大奥を取り仕切っていた春日局と思えば間違いなさそうだ。

私は、一番当りさわりのない家庭のことから話を切り出すことにした。『ザイード王と結婚なさって何年になられますか』
王妃はちよつと考えてから、『十六年』と答えた。
『アトマ王妃は、アラインの部落に住むベドウインの少女だった。』
当時、王弟ではあったが、まだアラインの一地方知事でした。たしかにアライク、ザイードは、オアシスに水を汲みにやうて来たこの少女の美しきを見て、一目で恋に陥った。王はその場で、三十歳も年の差のあるその少女と結婚する決意をした。ザイード王とアトマ王妃との出会いはこの伝説である。

『この話は本当ですか』と聞いてみたが、王妃は微笑しただけで、本当とも、ウソとも云わない。
――結婚なさるとき、将来御自分が、アブダビのファースト・デレィーになるかもしれないと想像なさいましたか。
『とにかく私はほんの子供でしたので、何も判断する力がありませんでした。まして将来、自分の夫が国王の地位につくなどということとは、考えもしませんでした』

シエイカ、アトマは、今二十八歳。逆算すると十二歳で結婚したことになる。そして十六年間に六人の王子と、二人の王女をもうけている。
『一番下はまだ十一か月ですの』

と王妃はいった。ザイード王の年が五十八歳だとすれば、まるで、孫みたいなお供である。

思わず私は、王妃の体を眺めてしまった。そんな大勢の子供を産んだとは思えないスラリとしたきれいなスタイルをしている。だが二十八歳という若さは、やはり感じられない。心身ともに、年齢よりは老成してしまっている。このほか二人死産したというから、実際には、十二歳から二十八歳までの大半を、王妃はひたすら子供を産むことに専念してきたわけだ。

だが、石油の発見に伴って、ザイード王が近代国家への新しい国造りを始め、堅く閉ざられていた女の世界、ハレムにも、驚くほどの速さで新しい時代の波が押し寄せているようだ。

八人もの子供をかかえながら、アトマ王妃は、昨年二月に祭足したアブダビ婦人協会の名譽会長の公職についた。イスラム世界の王妃が、そうした公の地位につき、活動を行うのは、まったく前例のないことだった。そればかりではない。その協会の発表式には、女性の地位と知識の向上を訴えた異例のスピーチをこなし、集った女性たちを驚かせた。これまではほとんどハレムから外に出ることおなかつた王妃は、今では既婚婦

謹賀新年

バストスの発展と、皆さんの御繁栄を祈ります
一九七五年一月一日

聖市ガルボンブエーノ街二二番七階
遠藤貿易株式会社

ペスカの好季

釣道具なら、日本製オリンピック印のカルチーリマ (糸巻機)
釣竿 (薦帯に便利な中つき)

日本製オリンピック印

全世界の釣狂が道具自慢の釣道具、すばらしく快調、故障しらずの堅牢

無比ノ実物は水口商店で
手にとってくらん下さい。

人会百五十人をかかえる協会の週一回の
会合には欠かさず出席し、婦人たちのま
との役を務めていろ。以下次号へ

ブラジルに最初の足跡を

印した同胞たち

(鈴木南樹翁の遺者より)

鈴木南樹翁の古い著書から当国に最初
足跡を印した同胞は一八百年頃であろう
が陸奥の人で、ロシアか、どこかへの航
行中漂流の果ブラジルに上陸したもの
であろう。津太夫、太十郎等の記録があ
らう。これを知った。この著によると、
それから六十七年後、明治二年九月、
日本では兵部省に海軍練所が開設され
、各藩から貢進生を募集した。その内に
薩摩藩の前田十郎左衛門、徳島藩の伊月
一郎(後に江戸と改姓、大佐に昇進、死
亡)の二人は意気投合して軍事を熱心に
研究し、成績も抜群であったが、英国海
軍兵学校に三カ年間の習学を兵部省に請
願し、許されて折しも東洋方面の巡航を
終えて帰英の途にある英國遊撃艦隊に便
上することが出来た。

英艦隊は先ず始に日本よりカナダのバ
ンクーバーに寄港し、太平洋岸を南下し
てホーン海角を廻り、今度は逆に大西洋
沿岸を沿うて北上した。その頃の航海で
あるから随分長い日程を費したであろう。
ブラジル国のサン、サルパドール、デ
バイア港に碇泊中のことである。明治
三年(一八七〇年)十月七日午前四時薩
摩の前田十郎左衛門は腹十六字にかき切
つて見事な切腹をとげた。当時の元アリ
オ、夕、バイアは左の如く報道している。

「Honorable」提督座乗の旗艦「バール」
號以下フラガタ型(ナウより小さく上中
下三甲板を有し上中三甲板に砲を備う)
三艦、コルベタ型(三本支柱のあるフラ
ガタより小型の船)二艦より或る英國艦
隊はバルパライゾ港を出帆して、一八七
〇年十月六日当港に着いた。此の旗艦に
二名の日本の青年士官が練習のため乗り
込んでいたが、其の一人である年令二十
三歳の前田は暁の三時から四時迄の間に
戦慄すべき方法を以つて自殺を遂げた。

即ち短刀を以つて腹部を十文字に切りた
る後咽喉部を数回突刺したのである。
この事實は同艦隊の将校並に乗組員一
同をはじめ、バイアア人を深く感動せしめ
たが、その唯一の原因とも認めべきは、
永くその母国及び家人と離れて望郷の念
に堪えざりし爲めなるべく、既に以前よ
り憂鬱症に罹り居たる結果であろう。此
の不幸なる日本青年士官の葬儀は所定の

丁度其の日は陰曆九月十二日に相当す
るので、雨期の始りではあったが、サン
サルパドールの港内は月光を浴びて、
鏡の如く青白く輝いていたのであろう。丘
の上のドームや突堂を並べて建つてい
る寺の多いバイアの市街は四方の内にも
何処かしの薄曇を塗つたメランコリーな
色をして見えたであらう。海上に突き出
している岬には椰子の樹が天の橋立の松
の様に列をなして立っている。

Organizacao Rio Branco A/C

ADVOGACIA CONTABILIDADE E DESPACHOS

DR. DR. 小石川 雅宏 行

C.P. 一〇三番
電話 一〇五番
一八〇番

農業帳簿記帳代行致します
農業簿記は養鶏家にとつては
中々大仕事です。専門的知識
を要します。当事務所にお
おまかせ下さい。農家の余暇
ではおくれ勝ちに方りやすい。
帳簿は所得税の基礎となる大
争な問題ですから、記帳はお
まかせ下さい。

海士旺口にアウシトール池田
氏が監査して、正確なること
を保証することになっております。

プ、ヴァルガス街一八九番

手続きを了りたる後、同日午後四時バル
ウ攻なる英國艦隊に於て執行されたが、
本人は仏教徒である為めへブル人埋葬
区域に葬られた。

と独甲板を打ちたり来たりした。彼は傾
きかけた大きな月を見た。そして四辺を
顧りみた。徳も彼も異国の情調をぞぞろ
景物である。彼はふらふらして、一時夢
遊病者の如くぼんやりした眼をして立っ
ていた。心の底で、
「生命は何だ。人生は何んだ、死は一切
を解決する」
鋭くささやく声を聞いては、つとした。
彼が日本刀で腹を切つたのはそれより間
もない後であった。

ブラジル時報発刊の(ブラジル年鑑)
に依れば、その墓は遺跡をも留めずなっ
てしまったことは真に遺憾に堪えない。

と云っているが、聖州新報の「在伯日本
後民廿五周年記念鑑」には、
「明治四十三年七月巡洋艦生駒艦員一同
は、聖国百年祭参列の帰途、ハイア港に立寄
り、前田十郎左衛門の致しく眠るへブル
一人埋葬地のへ異教徒墓地墓」前に詣で
、莊司艦長は花輪を手向け、此の故旅の
孤英重を軍樂隊は哀の極を奏して慰めた
と書いてあるのを見ると、墓がある様
に思われる。

若き日の漂流者といひ、ホームシヤク
に罹りて劇賊した海軍練習生といひ、ブ
ラシルに最初の足跡を印した同胞の事蹟
は極めてロマンチックである。

◎十文字に腹かき切つて相果てぬいずこ
に鳴くハウルタ口の声。

◎墓の跡はそれとも分かず御子の木に鳴
くハバガイヨただに悲しも

軽業師 竹澤萬次

一八七〇年前田十郎左衛門の初獲事だ
と相前後して渡伯した三人の同胞がある。
其の内最も古いと思わろるのは、リオ
州ノイボ、フリブルゴの先きにあるカン
タ、ガール郡内に居住してフアペンデー
口の娘と結婚した男である。今日も尚と
の日本人の名を冠した農場へ勿論持主が
變つていゝがあつて、其の遺族は多分
リオ、デ、シヤネイ口市に現住してい
る筈である。此の事蹟は是非調査して、明
らかにしたいものである。

次は軽業師の竹澤萬次である。彼は四
国の生れらしく、士族だといふことであ
る。明治の革新は武士である萬次をして
大阪に出て軽業師たることを余儀なくせ
しめた。どういふ経路を辿つてブラシル
に来たか知れないが、彼のリオに上陸し
たのは帝政時代で、ドンペード口二世に
雇われて体操教師となつたさうである。
一八九〇年革命に依つて萬次は浪人と
なり、愈々本職の軽業師となつた。その
頃はまだ今日の如くヨーロッパ方面から
乗り込んで来るシルコはあつても、い
加減な田舎廻りのごまかし一座に過ぎな
かつたから、萬次は珈琲の大景気の波に
乗つて、自らシルコの一柱を組織し、ブ
ラシルはアマゾンヌスからリオ、グラン
ド、スール州までは勿論ウルグワイ、
アルゼンチン迄を股にかけて興行し廻わ
つた。彼が伊太利娘と結婚したのはモン
テ、ビデオ市に興行中であつた。一八九
八頃から吹きまぐつた珈琲業落の不景気
風と、降りつづく大雨とのために没落の
憂目を見、萬次はシルコの特主であり座
頭であつた地位から、単なるアクトバタ
に返つた。

一九〇六年サンベント街に最初の日本
人店として藤崎三郎助が賑やかに開店し
て間もない頃であつた。萬次は渡伯以来
始めて打つかしい同胞を訪れて来た。し
かし彼の舌はもう日本語を充分に操るこ
とが出来なかつた。

「天皇陛下はまた御存命ですか？」
と、片言混りに、訊いたといふことで
ある。萬次はさすがに武士であり、日本
人である。一九一六年石橋恒四郎がミナ
スのウベラバ市に畜産技師をして居た拍
にはシルコの特主として、訪問を受けた
が、何を話していろのか、萬次の日本語
は殆ど了解することが出来なかつたとい
ふことである。

萬次は、或時はシルコの特主であり
、或時は単なる芸人として変化極まりな
い生活をしたが、死んだのは一九一八年
頃で、子息として四人の男と、三人の女
がいろ、何れもシルコの特主である。男
の方はすつりとして、丈が高く、日本人
の血統は争われないように観取されるが
、娘の方は小太りの方で、白粉を塗つて
、シルコの特主に踊つていろのを見ること
はうべくもない白人である。

一九四〇年六月九日ミナス州の首都ベ
ロ、オリゾンテから此の萬次一家の上
に起つた悲しむべきニュースを伝えた。
これは芝居を「ゴッゴ」と称している。

新学期が始ります

学用品一切取り揃
えてございます

紙類、帳面、鉛筆等
特別安価で差上げて



居ります
事務用品一切御用を
承ります



アマルデパロス街三五六
畑中公園の下隣り

加藤文房具店

電話 二八二番

MATESPEL
MATERIAS ESCOLARES PAPELARIA LTDA
Rua. Adhemr de Barros 356 Fone 282

一月五日(日)九時半 六日(月)八時
 東映 仁義なき戦い 菅原文太 渡瀬恒彦 田中邦衛
 天竺色 松方弘樹 伊吹吾郎 梅宮辰夫
 広島やくざ流血二十年の記録ノ知られざる本職やくざの全貌をみごとくに再現ノ

一月七日(火)八日(水)両夜とも八時
 東映 鉄火芸者 日本文侠伝 藤純子 藤山寛美
 然天 佐々木二愛 伴淳三郎
 正司照江
 ドスカ邪魔する純子、文太の志、好むといながら船の中、唄れていながら言えぬ、義理が此世の...

一月十日(金)八時 十一日(土)九時半
 東宝 ザ・ゴキブリ 渡哲也 梢ひとみ
 然天 沖雅也 本田みち子
 時隆之介 丹波哲郎
 この時は驚り切らるる、ゴキブリも悪魔もゴキブリと一しよにひっ捕えてやるノ

一月十二日(日)九時半 十三日(月)九時半
 東映 実録安藤組 安藤昇 安岡力也 今井健二
 然天 藤浩子 柳家金語楼 渡辺文雄
 佐藤次郎 山本麟一 丹波哲郎
 かくして安藤組は結成した、安藤昇の異力(白虎)が今斬れ味鋭くその全貌をさらけ出すノ

一月十四日(火)十五日(水) 両夜とも八時
 東映 念仏三段斬り 若山富三郎 長谷川弘中谷一郎
 然天 城野ゆき 浪花千栄子
 三上真一郎 南利 朗菅原文太
 剣鬼、幽鬼、紅蓮地獄に落ちるは果して誰れか、シリーズ第四弾最大の見せ場でのしをけする悪坊主

一月十七日(金)八時 十八日(土)九時半
 松竹 男はつらいよ 渥美清 前田吟
 然天 信貴千恵子 笠智衆
 岸恵子 三崎恵子
 (私の宙(キーン)お笑い下たしまれん時時汁に茶の飯やなまや食った飯のしねえこの力か、)

Aviso de Cin Bantou

萬次の長男ラモンが自殺したということ
 ラモンは父萬次の仕込みで網渡りや、
 プランコの上の軽業が巧みを極めていた。
 ラモンはシルコの内にも生れ、シルコの内にも育ち、昨は東今日は西と旅から旅を
 渡り歩いてきた。父萬次は日本と云う故郷を持ってはいたが、ラモンにはそれがな
 かった。

羅ではないかという疑を抱いたが、そう
 した自分独りの懐疑心か深まれば深まる
 程ラモンは誰れにも、最愛の妻アルシ
 テにもひたかくした。快々として来しま
 ないラモンを見てアルシは、医者にか
 かることをすすめた。ラモンは腹部の苦
 痛も知らぬ顔に、
 「何んでもないんだ」
 と苦笑にまぎらした。

父を失ってからラモンは(Circo Imperial Japo
 nese)を維持することが出ず、ケイロ口口
 一座に入つて働いていた。幾年前サンバ
 ウロ市に小屋を建てて興行した其の事であ
 る。ラモンは毎日の様に見物に来る町
 道の美しい娘アルシテを見初めて結婚し
 た。旅芸人であるラモンの結婚はあわた
 だしいものであった。シルコの中で披露
 をすすすと、もう他の町へ流れて行かね
 ばならぬか、しかしアルシテは優し
 い典型的な良妻であった。ラモンのアグ
 ロバタに知し、アルシテは舞を稽古して
 バイラリーナ(踊子)となつた。二人は
 ケイロ口口一座にたづなつた。評判の一
 対となつた。限りない幸福は彼等の上を
 祝福するものの如く見えた。しかし運命
 の鞭は何時か修羅である。

ラモンは、今日こそは医者
 の診察を受け
 けて来るといつて家を出た。
 しかし、彼の足は医者を尋ねずして、
 何時とけなしにシルコの前右地に向つて
 いた。ホルソには弾丸を込めた短銃がひ
 そめられていた。
 人気の打いたシルコ、ケイロ口口の力か
 森間としていた。彼は善か打足取りで最
 奥の力マリリン(芸人の化粧部屋)に入つ
 ていた。
 間もなく一発の銃声が上がつた。
 かくて故郷のない竹澤萬次の第二世、
 トーゴ、ラモンが此の世を終つたのであ
 る。

ラモンは何時か健康を害してい
 た。もしや父を例した不治の遺伝的な疾
 病か、次号は、「チマルメラを吹く男」